

## 【プログラムの目的】

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成するために必要な知識及び技術を体系的に修得させること。

## カリキュラム

修了要件: 必修科目を含む2科目4単位以上

AIとデータサイエンス	(必修・2単位)	導入	基礎	心得
情報リテラシー	(選択・2単位)		基礎	
統計学 I	(選択・2単位)		基礎	心得
統計学 II	(選択・2単位)		基礎	心得

## 【実施体制】

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 教務部会

数理・データサイエンス・AI教育プログラム  
専門委員会

プログラムの編成と運営  
教育の全学的な推進  
(科目の必修化)  
教育内容の改善・進化

自己点検・評価部会

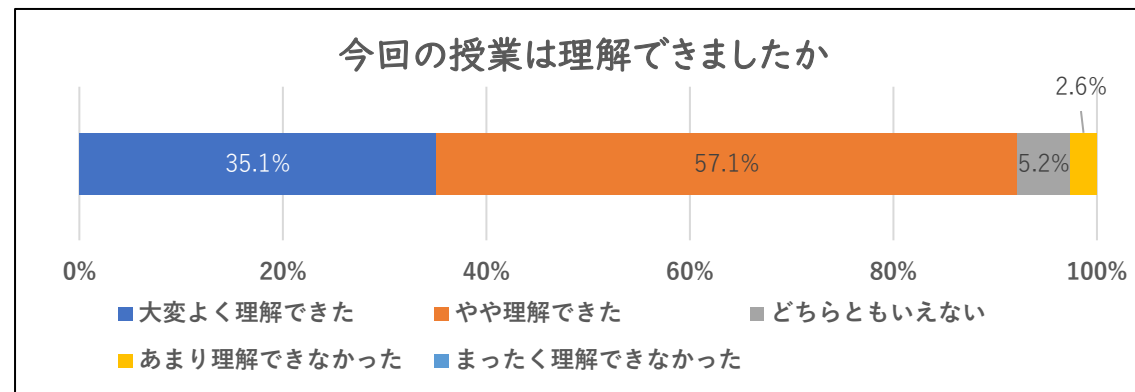
履修状況・学習成果・産業界からの評価検証 等

外部支援団体  
えひめ産業振興財団  
愛媛デジタルデータ・  
ソリューション協会  
気象ビジネス推進  
コンソーシアム

## 【学生が身に付けられる能力】

- ・「AIのしくみや原理」「AIの限界や注意点」「AIの発展と人間の自由」に関する知識を学習し、今後の社会変化に適応できる基礎能力を身に付ける。
- ・グループワークを実践することにより社会での共同生活に適応できる基礎能力を身に付ける。

## 【授業評価アンケート結果】



## 女子学生による課題発見・課題解決

### 目的

愛媛の特産品「タイ」



### 解決策

- ・「鯛の鯛（緑起物）」キャンペーン  
10月の第2月曜日（四国から地方エリアを）
- ・キャラクター化  
→紅白をイメージ
- ・観光バス  
養殖場での体験：釣り体験
- ・お歳暮の広告  
加工食品を提供

### 効果予測

- ・鯛の美味しさや魅力を知ってもらい、家庭の食卓に並べてもらう
- ・鯛のグッズを手にとり身近に感じてもらう
- ・広告によって知名度が上がる→手に取ってもらえる